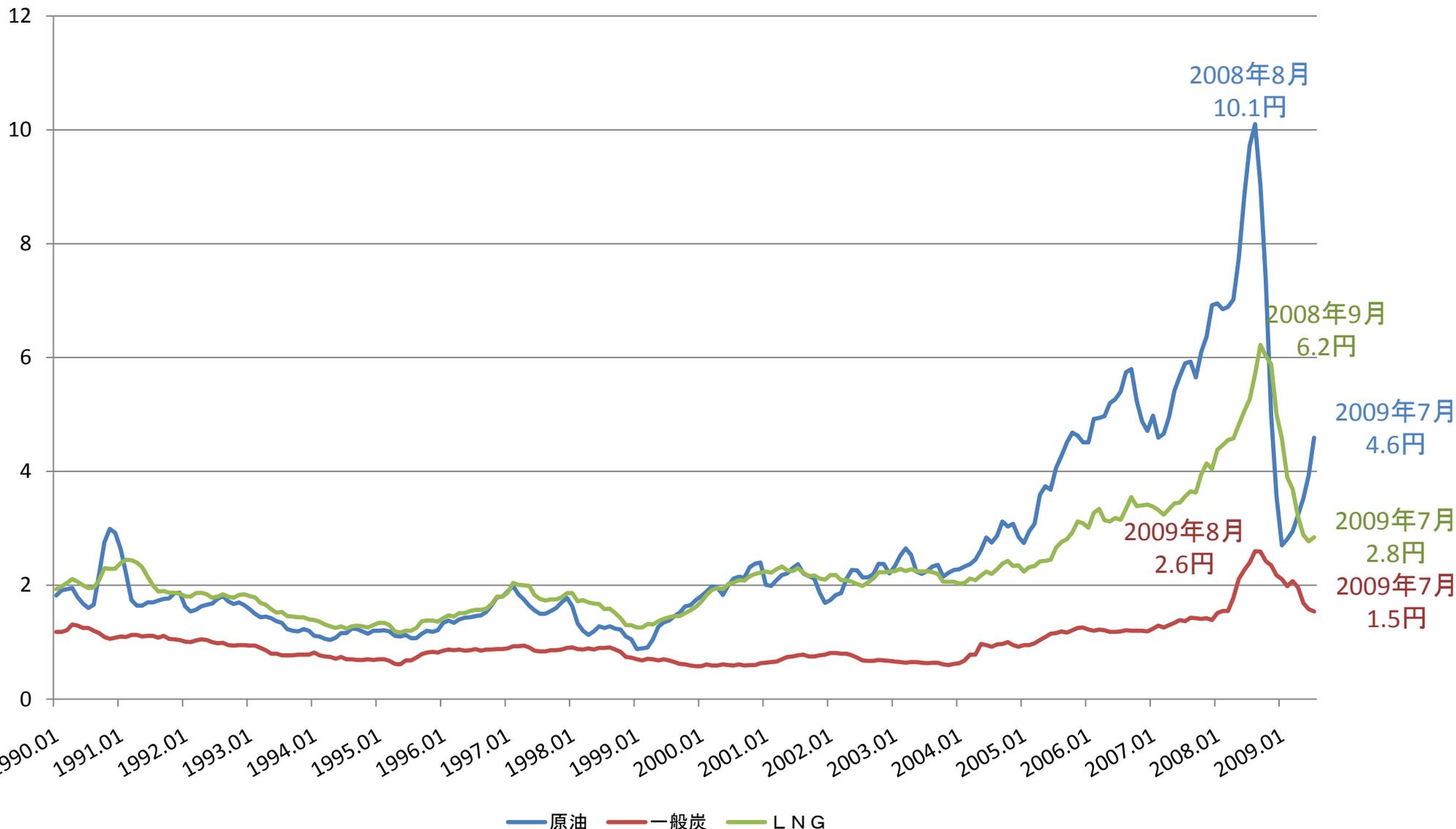


# 原油、石炭、LNG輸入価格(円/1000kcal)(1990年1月~2009年7月)

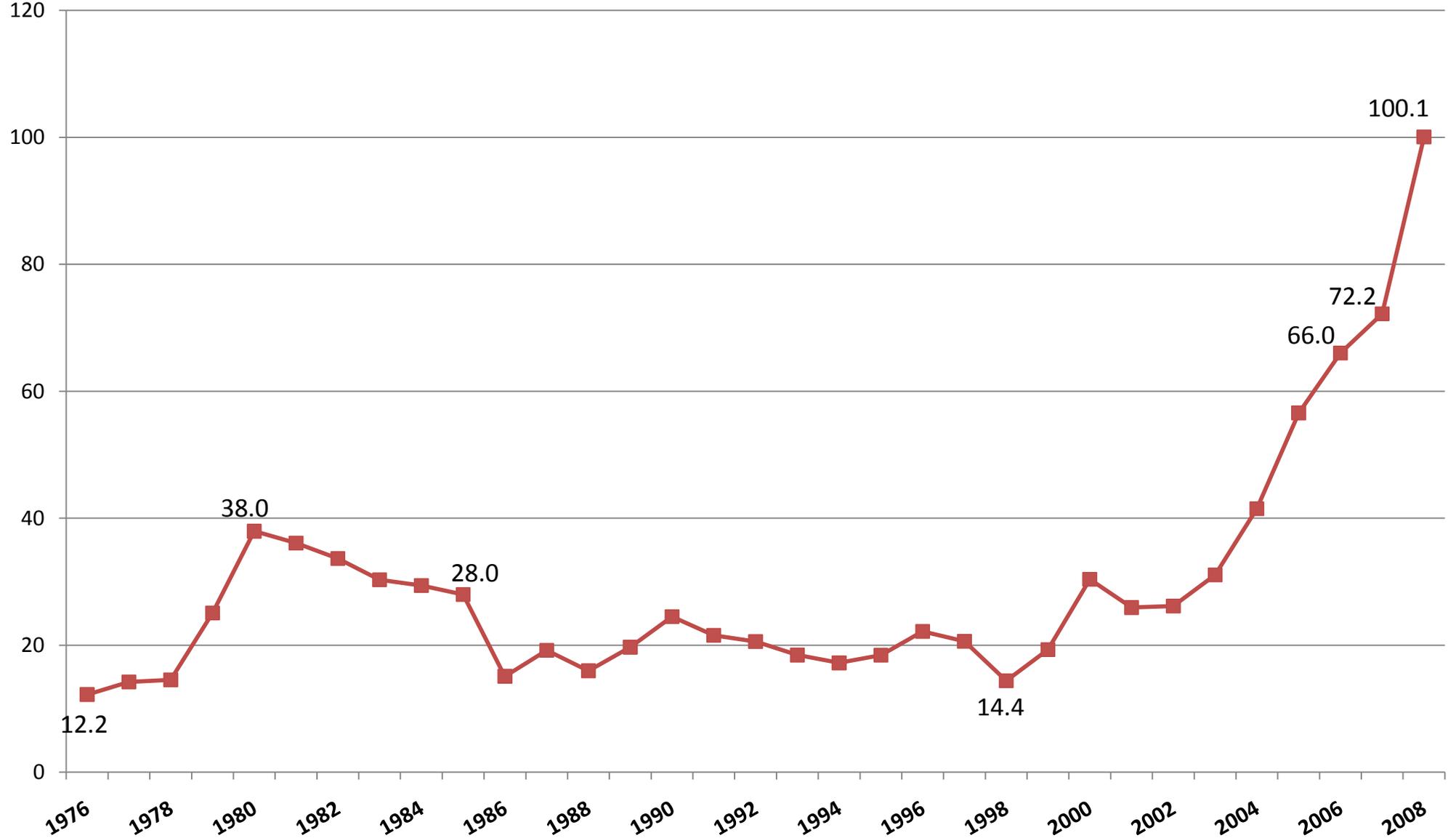
(円/1000kcal)



(出典)日本エネルギー経済研究所資料(日本貿易月表より計算)

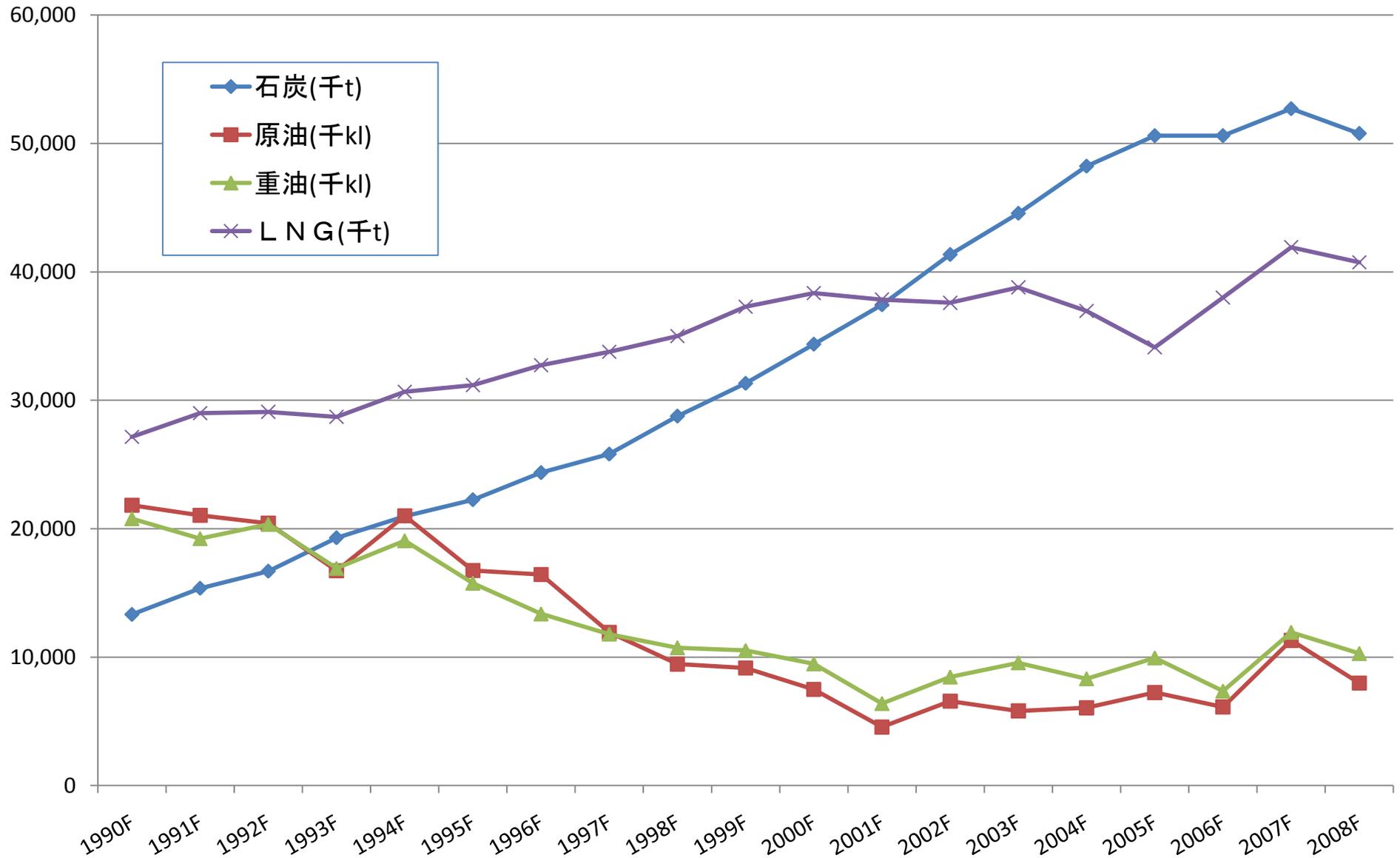
# 原油(WTI)価格 年次推移(1976年～2008年)

(ドル/バレル)

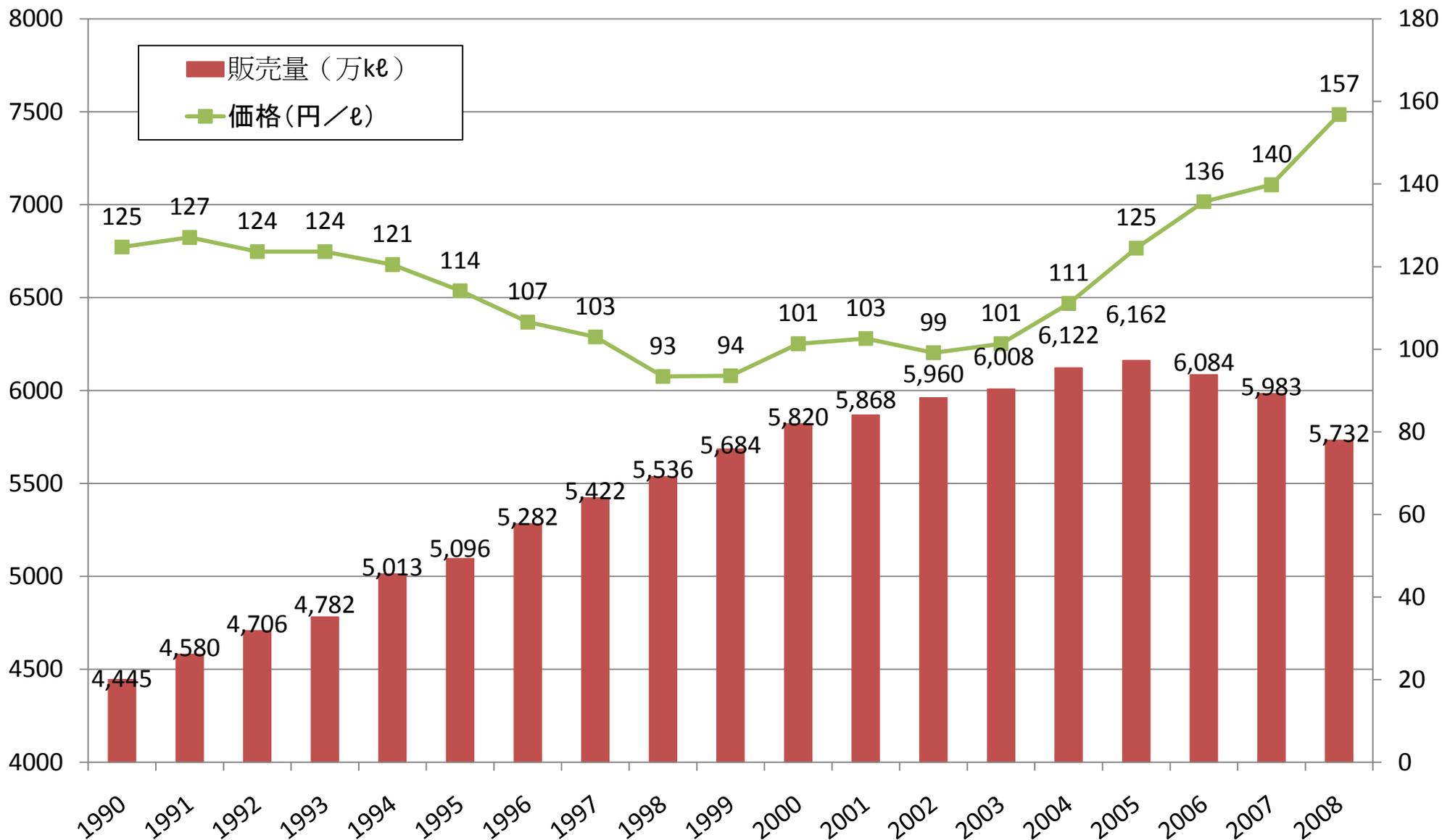


West Texas Intermediate。ニューヨーク商業取引所(NYMEX)の主要な取引品で、世界の原油価格の有力な指標。

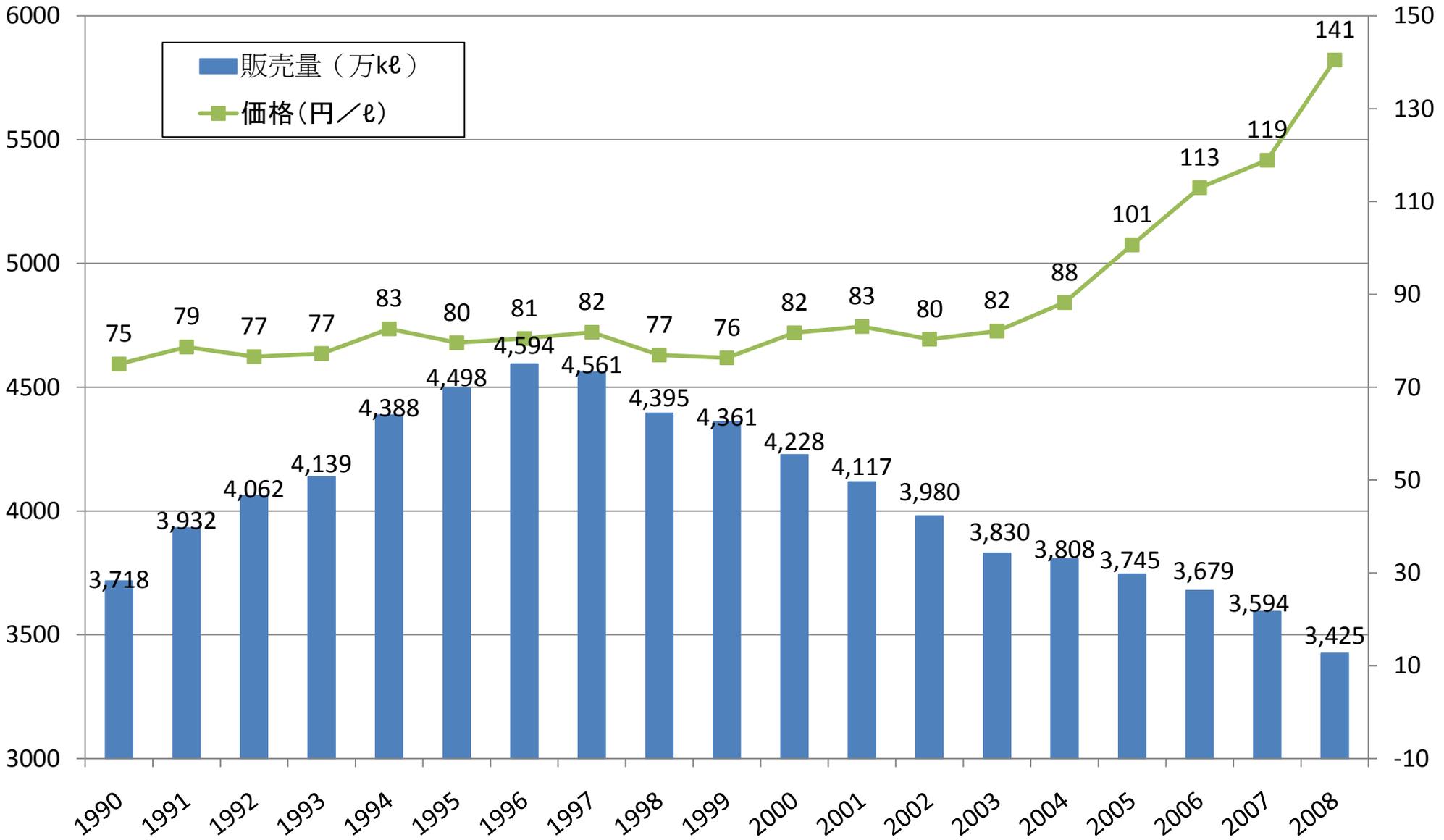
# 一般電気事業者の燃料消費実績(10電力会社計)



# ガソリン価格とガソリン販売量(暦年)

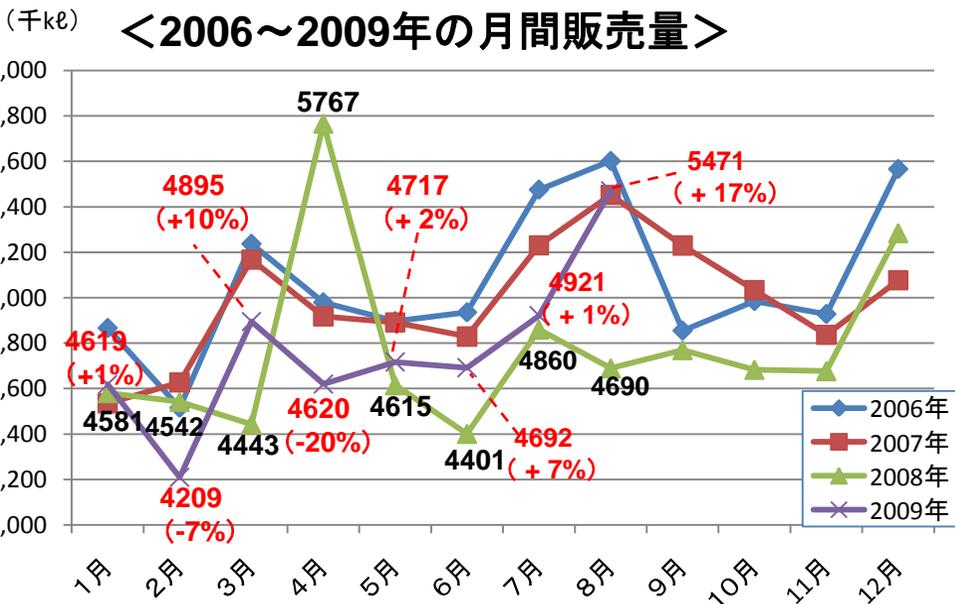
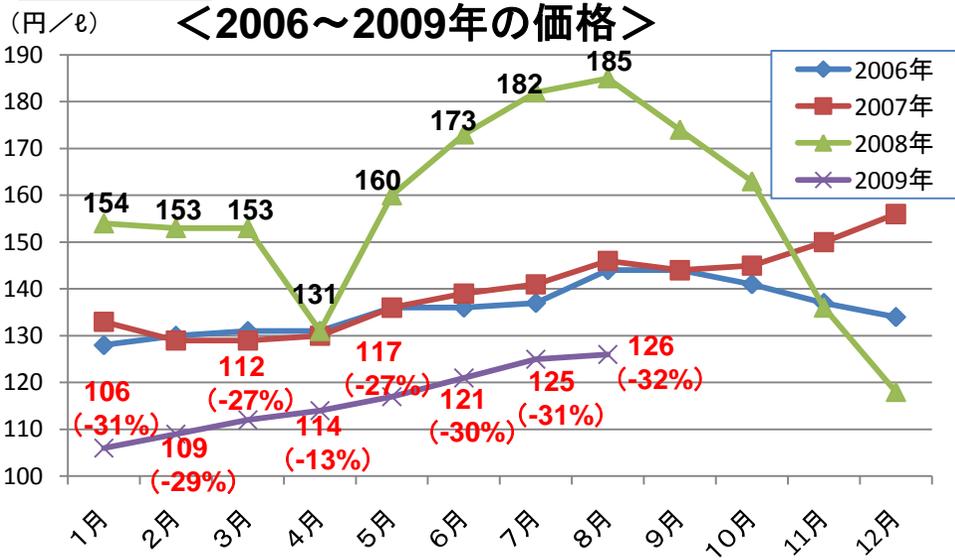


# 軽油価格と軽油販売量(暦年)



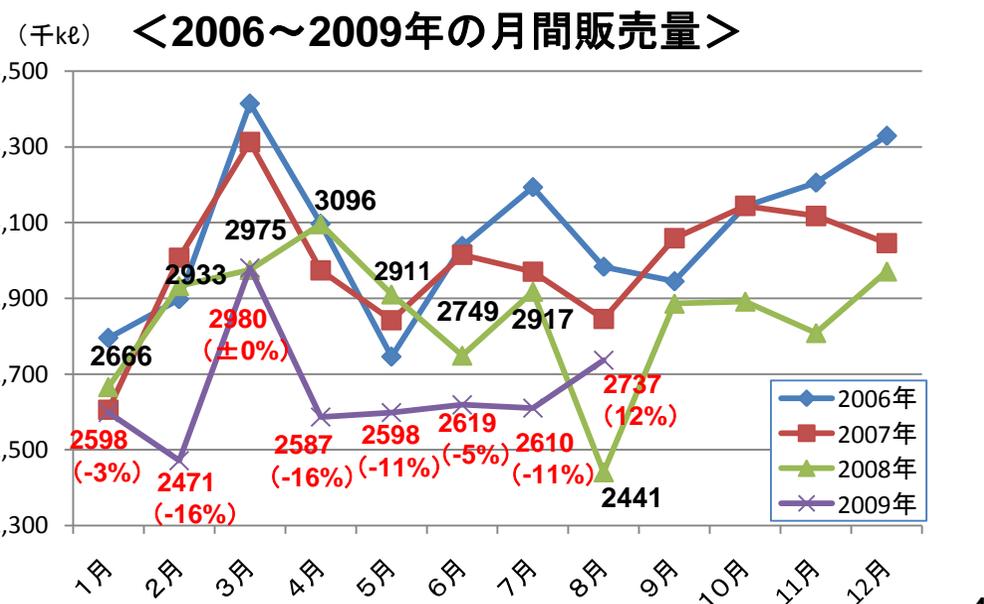
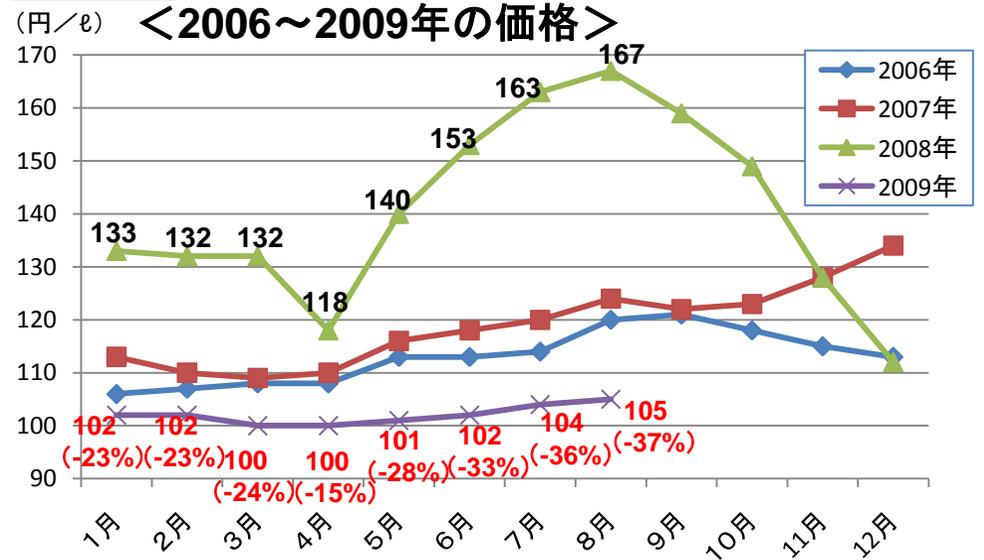
# ガソリン・軽油の価格と月間販売量について

## ガソリン



赤字: 2009年数値 ( )内 前年同月比

## 軽油



(出典) 日本エネルギー経済研究所資料(2009年8月分の販売量は経済産業省石油統計速報)

# 平成21年度経済動向試算(平成21年7月1日内閣府試算)

	20年度 (実績)	21年度 (暫定試算) (4月27日)	21年度 (今回試算)
実質国内総生産	▲3.3	▲3.3	▲3.3
民間最終消費支出	▲0.5	0.3	▲0.1
民間住宅	▲3.1	▲0.5	▲5.1
民間企業設備	▲9.8	▲14.1	▲13.9
政府支出	▲0.5	6.4	5.8
政府最終消費支出	0.3	3.7	3.2
公的固定資産形成	▲4.4	18.6	19.1
内需寄与度	▲2.0	▲0.5	▲1.1
外需寄与度	▲1.2	▲2.8	▲2.2
名目国内総生産	▲3.6	▲3.0	▲3.1
完全失業率	4.1	5.2	5.4
鉱工業生産	▲12.7	▲23.4	▲13.0
国内企業物価	3.2	▲5.5	▲5.3
消費者物価(総合)	1.1	▲1.3	▲1.3
GDPデフレーター	▲0.3	0.3	0.2

(注1) 我が国経済は民間活動がその主体をなすものであること、また、特に国際環境の変化には予見し難い要素が多いことにかんがみ、上表の諸計数はある程度幅を持って考えられるべきものである。

(注2) 完全失業率以外は、対前年度比増減率。

(注3) 試算に当たっては、既定の経済財政政策を基に以下の前提を置いた。なお、これらの前提は、作業のための想定であって、内閣府としての予測あるいは見通しを示すものではない。

	平成21年度	
	(暫定試算時)	(今回試算)
世界GDP(日本を除く)の実質成長率(%)	▲1.4	▲1.4
円相場(円/ドル)	97.8	96.4
原油輸入価格(ドル/バレル)	47.6	60

(備考)

1. 世界GDP(日本を除く)の実質成長率は、国際機関等の経済見通しを基に算出。

2. 21年6月11日以後、96.1円/ドル(同年5月11日～6月10日の1か月間の平均値)で一定と想定。

3. 21年8月以後、62.4ドル/バレル(※)で一定と想定。

※同年5月11日～6月10日の1か月間のドバイ・スポット価格の平均値に運賃、保険料を付加した値